

6. タイキキララの22年産

牡

父：サンドースノー（IRE） 母の父：キングヘイロー
 2022年3月11日生（栗毛） 美浦・大竹正博厩舎 入厩予定
 生産：（有）ビクトリーホースランチ 繋養牧場：（有）ビクトリーホースランチ

全400口 総額3,000万円／一口出資金75,000円／月々の維持費 1,750円／1口



サンドースノー（IRE） 鹿毛 2014年	Helmet(AUS) 栗毛 2008年	Exceed And Excel(AUS)
		Accessories(GB)
タイキキララ 鹿毛 2010年	Eastern Joy(GB) 鹿毛 2006年	Dubai Destination(USA)
		Red Slippers(USA)
	キングヘイロー 鹿毛 1995年	ダংশングブレイヴ(USA)
		グッバイヘイロー(USA)
	タイキステラ(USA) 鹿毛 1997年	Miswaki(USA)
		ロイヤルブライド(USA)

Mr. Prospector:M4×S5 Northern Dancer:S5×M5

Family Line

母 タイキキララ

出走、本馬は第7仔
 フェリーチェ：2勝
 タイキルクス：2勝
 タイキバンディエラ：1勝、現役
 タイキバルドル：1勝、現役
 タイキヴァンクール：出走、現役

祖母 タイキステラ(USA)

6勝
 [孫]ゲンパチルシファー：5勝 プロキオンS(G3)、現役

曾祖母 ロイヤルブライド(USA)

不出走
 タイキエドラド：5勝 アルゼンチン共和国杯(JPN2)、
 日黒記念(JPN2)2着、種牡馬
 タイキトレジャー：8勝 函館スプリントS(JPN3)、種牡馬
 マイルチャンピオンシップ(JPN1)3着

4代母 ロイコン(GB)

英愛2勝
 キングスリヴァー：英愛米13勝 グレンカーンS(G3)
 [孫]シンコウラブリイ：10勝 マイルチャンピオンシップ(JPN1)
 ハッピーパス：5勝 京都牝馬S(JPN3)
 タイキマーシャル：8勝 エプソムC(JPN3)
 [曾孫]チェッキーノ：3勝 フローラS(G2)

Broodmare Sire

母の父 キングヘイロー

1995年生 鹿毛 新冠産
 【競走成績】
 27戦6勝
 高松宮記念(G1)、中山記念(G2)、皐月賞(G1)2着

【母の父として】
 イクイノックス：宝塚記念(G1)
 ディープボンド：阪神大賞典(G2)
 ピクシーナイト：スプリンターズS(G1)

TRAINER 大竹正博 調教師(美浦)

1969年12月30日生 東京都出身
 2009年開業 JRA通算332勝 ※成績は2023年7月6日現在

【主な管理馬】
 プラストワンピース：有馬記念(G1)
 ザダル：京都金杯(G3)
 ソーヴァリアント：チャレンジC(G3)

Sire

父 サンドースノー(IRE)

2014年生 鹿毛 愛国産
 【競走成績】
 首愛米英仏24戦8勝
 ドバイワールドC(G1)2回、ジャンブラ賞(G1)、
 クリテリウムアンテルナショナル(G1)、愛2000ギニー(G1)2着

【直近3年の種付頭数】
 2020年152頭、2021年160頭、2022年124頭

【代表産駒】
 本年が産駒のデビュー年



©Darley

(有)大樹ファーム 荻野豊代表のコメント

ムッチリとボリュームのある馬体の栗毛馬はタイキキララの22年産。キララっ仔らしいやんちゃ坊主で、かまっていたのかアピールが愛らしくもあり鬱陶しくもあります。当歳時に放牧地が同じで幼馴染の、アッシュベリーとフォーチュンフラグの22年産が大好きでベッタリでしたが、遊びに誘うのがしつこ過ぎて、しばしば脚のパンチを受けていました。明朗快活な性格で、姿形も合わせて兄タイキバルドルによく似ています。ハリのあるトモは力強く、歴代産駒の中では成長が早めな様子です。タイキバルドル同様に芝のマイル辺りでの活躍を見込んでいますが、ダートの適性もありそうで、どちらも高いレベルでこなせそうな印象です。いまや最も勢いのあると言っても過言ではない母父キングヘイローに、本年が産駒デビュー年となるサンドースノーを配し、ドバイワールドカップを2度制した驚異的な能力がいかに本馬に伝わっていることに期待しています。